* **全身状態良好で、溶連菌に対する抗菌薬1日分内服終了かつ、1回目の内服から24時間経過すれば、登校可能。**

【保護者記入　（川西市立学校・留守家庭児童育成クラブ兼用）】

溶連菌感染症に関する届

川西市立　　　　　　　　　　学校長　・　留守家庭児童育成クラブ担当課長　様

　　　　年　　　　月　　　　　日（　　　　曜日）に（医療機関名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）を

受診し、（病名： 溶連菌感染症 ）と診断されました。

　　　　　　月　　　　　日（　　　　曜日）　から　　　　　　月　　　　　日（　　　　曜日）　まで

治療中でしたが、上記※の条件を満たし、主要症状が解消し、全身状態が良くなったので、

　　　　　　月　　　　　日（　　　　曜日）　から登校します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　組　　児童・生徒名

　　　　　　　　　　　　　　　　　 （自署）　　保護者名

**参考資料**

**「学校において予防すべき感染症の解説」（2018年3月30日発行　発行者：公益財団法人　日本学校保健会）**【溶連菌感染症の登校の目安】

適切な抗菌薬療法開始後24時間以内に他への感染力は消失するため、それ以降、登校（園）は可能である。ただし、定められた期間は抗菌薬の内服を継続すること。